

## 公の施設の指定管理者管理運営状況評価結果

### 1. 基本情報

#### (1)管理施設

施設名	町田市大賀藕絲館		
施設概要	【所在地】 町田市下小山田町3267番地 【開設年月】 1990年4月 【開館日時】 月曜日から金曜日までの午前8時30分から午後5時まで 【敷地面積】 2348.43㎡ 【建物面積】 1064.32㎡ 【建物構造】 鉄筋コンクリート造 2階建		
設置目的	障がい者に対し、「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」に基づくサービスを提供することにより、自立した日常生活又は社会生活の実現を図るため。		
設置根拠法令・条例	町田市大賀藕絲館条例		
所管部課	地域福祉部障がい福祉課	問合せ先	042-724-2147
施設ホームページURL	https://machida-ikuseikai.net/office/ohgagushikan/		

#### (2)指定管理者

指定管理者名	社会福祉法人まちだ育成会	法人番号	3012305000456
指定管理者所在地	東京都町田市山崎町1214番地1		
指定期間	2024年4月1日～2029年3月31日		
指定管理業務の内容	(1) 障害者総合支援法に規定する生活介護及び就労継続支援に関する事業の実施 (2) 町田市大賀藕絲館の施設及び設備の維持管理に関すること (3) ハス等及び紅花栽培管理に関すること (4) その他市長の指定した業務		
利用料金制	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 併用 <input type="checkbox"/> 非該当	選考方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募

### 2. 選定時の提案内容

提案内容(目標値など)	達成時期	達成状況
利用者への工賃支払いにおいて、夏季、冬季の年2回の手当支給を行う。	毎年度	夏季、冬季、期末の年3回の手当を支給することができた。
利用者の出勤率向上の取り組みとして、余暇活動や作業内容の充実を図る。	毎年度	スケート場や高尾山への1日外出などの余暇活動の充実を図ったことで、平均出勤率は、2023年度を上回った。
地域とのつながりを持つ機会を増やす。	毎年度	高齢者の買い物支援バスの運行や染めの講習会の実施、地域のネットワーク会議に参加することができた。

### 3. 昨年度の課題

内容	2024年2月に利用者サービスの向上を目的として、給食設備を設置した。今後は、給食設備の本格的な活用を始め、利用者に応じた柔軟な食事提供を行うための整備を進めていく必要がある。
----	--

### 4. 総合評価及び所見

総合評価	<b>A</b>	【総合評価基準】 A:良好である B:要求水準達成 C:良好ではない D:大きな課題がある S:Aのうち実施内容が特に優れている
所管課総合所見(特筆すべき点(Sの場合必須)、提案内容の実現状況、昨年度の課題への対応等)	<p>昨年度の課題であった利用者に応じた柔軟な食事提供体制の整備については、毎月の給食会議で利用者の様子や連絡相談を行い、日々改善に努めている。また、誕生日月に、ご本人の好きなメニューを提供する日を設けていることや、施設で取れた野菜をメニューに反映することで、食事内容の充実を図っている。</p> <p>給食設備の本格稼働もあり、2024年度の利用者の平均出勤率は、就労継続支援B型で76.6%、生活介護で91.5%と2023年度を上回る高い水準となった。</p> <p>工賃支払いにおいては、販路の拡大や地域との連携を深め、周知活動を行った結果、売りに繋がりが、利用者への夏季、冬季、期末の3回の手当支給ができています。</p> <p>上記に加え、2024年7月開催のハス祭りでは、図師坂下公園で行われている「ずしまちいち」と同日開催し、大賀藕絲館、蓮田と「ずしまちいち」を繋ぐシャトルカーの運行を行い、大賀藕絲館の周知を図ったことにより、約300名と多くの人が来場した。</p> <p>また、高齢者の買い物支援のため、他事業所と連携し、毎週水曜日にお買い物バス「かしの号」を運行していることや、伝統色彩士協会の協力のもと、年4回の染めの講習会を企画するなど、積極的に地域活動を行っていることは、評価に値する。</p> <p>引き続き、利用者に応じた柔軟な食事提供及びさらなる地域活動を行うため、安定した運営を進めていく必要がある。</p>	

【評価対象年度 2024年度】

指定管理者所見(補足説明・アピール・未達成項目の改善策等)	4月から施設で調理された給食の提供を開始した。 これに伴い、改めて、ご利用者に対して昼食を食べる際の食事量や食事形態の対応、アレルギー、対応食器についてアンケートを実施した。 また、月一度、給食会議を設けて、支援職員、調理員、栄養士で話し合い、様々な課題の検討、実行を繰り返し、課題としては、配膳の方法やタイミング、刻み食への対応、衛生面の確認などが挙げられた。 さらに、給食を楽しんでいただくために、誕生日にご本人の好きなメニューを提供する日を設けたり、施設で取れた野菜をメニューに反映した。給食を楽しみに通所するご利用者もあり、出勤率は2023年度より上がった。今後は、選択メニューの日を作れるよう、検討していく。 2025年2月には、伝統色彩士協会の協力を得て、東京紅花娘と称して、地域の方が紅花を通じて施設の作業に協力したり、染めの講習会に参加できる企画を立ち上げた。
-------------------------------	--

5. サービスの質に関する評価

【利用者アンケート調査】

調査概要	【調査期間】 2025年2月～3月 【配布枚数】 65枚 【回収枚数】 56枚 【回収率】 86.2% 【調査方法】利用者へアンケートを手渡し、自宅にて保護者やご本人が記入し、施設にて提出
------	--

指標1	評価基準	目標	結果	評価	
利用者会議開催回数	A:12回以上 B:6回以上～11回以下 C:5回以下	12回	12回	A	
指定期間内における実績(単位:回)					
年度	2024	2025	2026	2027	2028
目標値(当初)	12	12	12	12	12
目標値(変更後)	-				
実績値	12				

指標2	評価基準	目標	結果	評価	
余暇活動の実施回数	A:12回以上 B:6回以上～11回以下 C:5回以下	12回	10回	B	
指定期間内における実績(単位:回)					
年度	2024	2025	2026	2027	2028
目標値(当初)	10	10	12	12	12
目標値(変更後)	-				
実績値	10				

指標3	評価基準	目標	結果	評価	
利用者満足度	A:90%以上 B:50%以上～90%未満 C:50%未満	85%	100%	A	
指定期間内における実績(単位:%)					
年度	2024	2025	2026	2027	2028
目標値(当初)	75	80	80	85	85
目標値(変更後)	-				
実績値	100				

サービスの質に関する総合評価	所管課所見
A	全ての項目で要求水準を満たしているため、サービスの質に関する評価は「A」とする。特に、利用者アンケート調査では、未回答者を除くすべての利用者が「満足」「まあ満足」と回答し、100%の満足度実績となったことを確認した。 また、利用者会議においては目標値通り12回開催することができた。 さらに、余暇活動の実施については、1日外出や旅行等の余暇活動の充実を図ったことで、今年度目標値を達成することができた。

【サービスの質に関する評価基準】 A:良好である B:要求水準達成 C:良好ではない

【評価対象年度 2024年度】

6. 業務履行状況の確認

(1) 指定管理業務の履行状況の確認

大項目	小項目	要求水準	履行状況	適否
施設運営	全利用者の特性に応じた平等なサービス提供	個別支援計画の作成	各利用者の個別支援計画書にて、誕生日(年1回)に個別支援計画を作成していることを確認した。	適
	適切な管理方針の提示	各種設備点検の実施	昇降機設備保守点検(月1回)、空調設備保守点検(年2回)、消防設備機器保守点検(年2回)、自家用電気工作物保管管理点検(2カ月に1度)を行っていることを各種点検報告書にて確認した。	適
情報管理	情報公開体制	情報公開の取組や体制の整備	情報公開に対する体制が整備されていることを情報公開規程にて確認した。	適
	個人情報保護	個人情報保護の取組や体制の整備	個人情報がある棚は施錠管理がされ、データ上での個人情報はパスワードが設定されていることを現地調査で確認した。	適
安全管理	防災・防犯対策	災害や事故発生時の対応や体制の整備	訓練記録書にて、防災訓練を2回実施したことを確認した。	適
	事故等への対策	事故トラブルの未然防止	ヒヤリハット台帳を1階、2階の作業室に置き、すぐに記入できる体制を作り、その内容を定期的に会議で情報共有していることを業務日誌で確認した。	適
人的安定性	職員の指導育成・研修	職員研修の実施	法人内研修等が6件実施されていることを、事業報告書及び研修受講報告書にて確認した。	適
	人員配置	障害者総合支援法及び関係法令等で定める人員配置基準 (2024年度 就労継続支援B型/利用者7.5人に1人、生活介護/利用者2人に1人)	勤務体制表にて常勤換算を確認した。 就労継続支援B型7.6(利用者6.0人に1人) 生活介護10.5(利用者1.7人に1人)	適
地域貢献	地域貢献	ボランティア・実習等の受入れ	17名の実習生と延べ294名のボランティアを受け入れたことを事業報告書にて確認した。	適
	地域交流・協力	地域や関係機関との交流・協力の実施	近隣の保育園や特別支援学校へ32回出店し、交流・協力を行ったことを、出店売り上げ表にて確認した。地域貢献として、毎週水曜日に高齢者支援のお買い物バスの運行を行った。	適
環境配慮	電気・水道・ガス使用量の削減	削減の取組の実施	使用しない部屋の電気をこまめに消灯する、畑にまく水は雨水を使用するなどの取り組みを行っていることを事業報告書にて確認した。	適
	リサイクル推進	リサイクル推進の取組の実施	給食の残菜や樹木剪定枝をたい肥化するなどの取り組みを実施していることを事業報告書にて確認した。	適
業務仕様書	施設物品の管理	年1回の現況確認	備品一覧にて、年1回現況確認が行われていることを確認した。	適
	その他	仕様書の遵守	仕様書の各種項目を遵守していることを、事業報告書、現地調査で確認した。	適

【評価対象年度 2024年度】

(2)業務実施体制の確認

大項目	小項目	要求水準	モニタリング結果	適否
理事会 事務経	会計経理事務	会計・経理実施状況チェックシートの全ての確認項目が「適」である。	2025年2月10日に現地でモニタリングを実施し、全ての確認項目で「適」であることを確認した。	適
労 件 働 条	労働条件	労働条件チェックシートの全ての確認項目が「適」である。	2025年2月10日に現地でモニタリングを実施し、全ての確認項目で「適」であることを確認した。	適

業務履行状況の確認結果(適否)	所管課所見
<b>適</b>	事業報告書、各種帳票、業務日誌及びヒアリングにて、要求水準を満たしていることを確認した。ボランティアの受け入れや地域との関わりなど積極的な地域貢献を行っている。

【評価対象年度 2024年度】

7. 財務・収支状況の確認

(1) 公の施設に係る収支

単位:千円

年度 項目		2024			2025			2026		
		予算(当初)	予算(変更後)	決算	予算(当初)	予算(変更後)	決算	予算(当初)	予算(変更後)	決算
収入	指定管理料	123,000	132,060	131,914	123,000			126,600		
	利用料金	5,100	7,034	6,675	5,100			5,180		
	就労支援事業	19,900	13,690	14,890	20,100			20,100		
	寄附・助成金等	0	0	0	0			0		
	財務活動	0	0	1,220	0			0		
	その他	9,167	12,136	11,130	9,167			9,167		
	計	157,167	164,920	165,829	157,367			161,047		
支出	人件費	98,039	92,669	99,863	100,339			102,639		
	維持管理経費	30,045	30,607	32,692	29,890			29,735		
	就労支援事業	16,156	16,156	14,693	17,156			17,656		
	施設整備費	0	1,242	1,274	0			0		
	財務活動	10,000	19,941	14,453	8,000			9,000		
	その他	750	750	588	750			750		
	計	154,990	161,365	163,563	156,135			159,780		
総計(収入-支出)		2,177	3,555	2,266	1,232	0	0	1,267	0	0

年度 項目		2027			2028		
		予算(当初)	予算(変更後)	決算	予算(当初)	予算(変更後)	決算
収入	指定管理料	130,200			133,800		
	利用料金	5,260			5,340		
	就労支援事業	20,250			20,550		
	寄附・助成金等	0			0		
	財務活動	0			0		
	その他	9,167			9,167		
	計	164,877			168,857		
支出	人件費	104,939			107,239		
	維持管理経費	29,680			29,575		
	就労支援事業	18,156			18,656		
	施設整備費	0			0		
	財務活動	10,000			10,000		
	その他	750			750		
	計	163,525			166,220		
総計(収入-支出)		1,352	0	0	2,637	0	0

(2) 指定管理者本部 ※共同事業体の場合、原則として代表企業を記載する。

単位: %

年度	2024	2025	2026	2027	2028
経常利益率	3.4				
負債比率	25.6				

【経常利益率(%)】経常利益 / 売上高 × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

【負債比率(%)】負債(他人資本) / 資本(自己資本) × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

財務状況に関する確認結果(適否)	所管課所見
適	利用者が2名増えたことにより、指定管理料収入(障がい福祉サービス報酬)が、2023年度の126,413千円から131,914千円に増加している。また、当期決算収支は、2,266千円であり、安定した運営ができています。